# 『病理と臨床』投稿規定

## I. 投稿の種類

「原著」「症例」「病理技術」「情報処理」「Review/Opinion」「私の工夫」「ひろば」「CPC解説」への投稿を受付けています。

#### Ⅱ. 投稿の内容

本誌は、「人体病理学」および「病理に重点をおいた臨床」に関する論文で他誌に未発表のものを掲載いたします。他誌に掲載されたもの、または投稿中の論文はご遠慮ください。なお、連名の場合には共著者全員の了解のうえでご投稿ください。

### Ⅲ. 投稿の採否

すべての投稿論文の掲載の採否および掲載の順序は,2名以上 の査読者の判定に基づき編集委員会で決定いたします。審査の 結果、修正・削除・加筆をお願いすることがあります。

なお、本誌に掲載した論文の複写・複製・転載・翻訳・上映・ 譲渡・頒布・翻案・データベースへの取り込み、および公衆送 信(送信可能化を含む)に関する許諾権は、文光堂に帰属します。

#### Ⅳ. 校正

著者による校正は初校のみとし、それ以降は、編集者の責任校 了とします(送り仮名などは、多少手を加えさせていただくこ ともあります).

# V. 引用転載について

他の文献より文章・図・表などを引用される場合は、あらかじめ著作権者の了解を得てください。またその際には出典(著者名、書名、雑誌名、発行年、頁)を論文中に明記してください。

### VI. 掲載料

規定枚数以内の論文については無料ですが、枚数超過の際は、超過分につき実費(刷り上がり1頁につき1万円)をいただきます。なお、「ひろば」の枚数超過は認められません。

カラー印刷を希望される場合は、すべて投稿者の実費負担になります。費用は、カラー図1点目を7万円、2点目以降は1点1万円となります(例:3点の場合、7万円+2万円=9万円となります)。

### VII. 掲載誌および別刷

掲載の際は、本誌1部を無料進呈します。別刷は、ご希望の場合のみ作成し、すべて投稿者の実費負担になります。著者校正の際に10部単位でお申込みください。

### Ⅷ. 論文の書き方

- 1) 投稿原稿は審査のため、「正」・「副」2通お送りください。 「副」の本文、表、図はコピーでもかまいませんが、写真 は必ず2通とも紙焼きしたものを添付してください。
- 2) 掲載された原稿は、原則としてカラースライド以外は返却 できませんので、必要な場合はあらかじめコピーをおとり ください、不採用の際は返却致します。
- 3) 筆記具は、黒インクか黒ボールペンをご使用ください.
- 4) 400字詰原稿用紙に横書, 楷書, 新仮名遣い, 口語体, 常 用漢字でお書きください. パソコン・ワープロを使用する 際も, 1枚に400字ずつ印字してください.
- 5) 本文中では専門的略語の使用はできるだけ避けて平易に執 筆してください。やむをえず略語を使用する際は、初出の

- 箇所に正式名を書き、それに続いて略語を括弧に入れて示してください。
- 6) 外国語の人名, 地名, 物件名等は原語のまま用い, 外国語は活字体(なるべくタイプしたもの)で表記してください。 ただし日本語化しているものはカタカナとします。
- 7) 文献の表記は、
  - a) 雑誌の場合は, 著者名(2名以上の時は, et al, 他とする): 表題, 雑誌名発行年(西暦), 巻:頁-頁の順,
  - b) 書籍の場合は,著者名:書名,版数,発行所,発行年(西暦),pp頁-頁の順に書いてください.

#### 「例]

a) 雑 誌

Burke J. S. et al: Malignant lymphoma with a high content of epithelioid histiocytes (Lennert's lymphoma). Am J Clin Pathol 1976, 66: 1–9

大村一夫 他:腹腔動脈撮影における転移性肝癌の診断 上の意義について. 脈管学 1979, 19:117-127

b) 書籍

Cowdry E.V.: Cancer Cells, 2nd ed, Saunders, 1955, pp496–497

Crawford P.T.: Care before and after surgery. Campbell's Operative Orthopedics (Crenshaw, A.H. ed), vol. 1, The C.V. Mosby, 1971, pp1–8

竹内 正 他編:最新病理学,第2版,文光堂,1975,pp17-32

杉村 隆:分化の異常としての癌細胞の理解. 癌(東京大学医科学研究所学友会 編), 文光堂, 1973, pp1-13

- 8) 文献の記載は、引用順に、必要最小限のもの20以内とし、 本文中の引用箇所に肩番号を付けてください。
- 9) 雑誌の略称は、欧文誌の場合は、「List of Journals Indexed in Index Medicus」、和文誌の場合は、「医学中央雑誌収録雑誌略名表」に準拠してください。
- 10) 写真は手札サイズ以上の鮮明なものをご用意ください。電 顕写真には、スケールを入れてください。
- 11) 写真は原則として、タテ位置の時は原稿用紙1枚に、ヨコ 位置の時は原稿用紙2/3枚に換算されます。
- 12) 組写真(例: 図1a, 1b……など)の場合も、各々の写真を 規定枚数中の1枚としてお考えください。
- 13) 図・表・写真の挿入箇所を本文中に明記してください.
- 14) 図・表・写真の説明文は、別紙にまとめてお書きください。
- 15) 写真に文字, 矢印類を記入する際には, プレゼンテーションソフトウェアを用いるか, 紙焼きにトレーシングペーパーをかけた上から, 明示してください.
- 16) 度量衡の単位は国際単位系に準拠してください。
  例:長さ nm, μm, mm, m, kmなど質量 pg, ng, μg, mg, g, kgなど体積 mm³, μL, mL, L, m³など温度 °C, K時間 s(秒), min(分), h(時)などμ, Åは使用できません。(1μ=1μm, 1Å=0.1nm)

# 「原著」の投稿規定

- 1) 原稿の枚数は、図・表・写真・文献を含み400字詰原稿 用紙40枚以内(刷り上がり8頁)とします。
- 2) 論文の構成は, (1) 表題, 著者名, 所属, key words (5個

	総枚数 (本文および図・表・写真)	和文抄録	英文抄録
原  著	40枚以内(刷り上がり8頁)	400字以内	200 語以内
症 例	20枚以内(刷り上がり4頁)	400字以内	200 語以内
病理技術	20 枚以内	不 要	タイトルのみ必要
情報処理	20枚以内	不 要	タイトルのみ必要
Review/Opinion	40枚以内(刷り上がり8頁)	不 要	タイトルのみ必要
私の工夫	4枚以内(写真1枚まで含む)	不 要	タイトルのみ必要
ひろば	4枚以内(刷り上がり1頁)	不 要	タイトルのみ必要
CPC解説	25枚以内 (刷り上がり5頁)	不 要	タイトルのみ必要

以内), (2)和文抄録, (3)本文, (4)図・表・写真, (5)写 真などの説明文, (6) (1), (2)の英訳とします.

- 3) 本文の構成は、原則として、a. 序言、b. 材料および方法、 c. 成績, d. 考察・結論, e. 文献とします.
- 4) 抄録は和文400字以内, 英文200語(ダブルスペースにて タイプ)以内のものを添付してください.
- 5) 英文については、Language editorが加筆、訂正、削除す ることがあります.

#### 「症例」の投稿規定

- 1) 原稿の枚数は、図・表・写真・文献を含み400字詰原稿 用紙20枚以内(刷り上がり4頁)とします.
- 2) 論文の構成は, (1) 表題, 著者名, 所属, key words (5個 以内), (2)和文抄録, (3)本文, (4)図・表・写真, (5)写 真などの説明文, (6) (1), (2)の英訳とします.
- 3) 本文の構成は, 原則として, a. 序言, b. 臨床的事項, c. 病理所見, d. 考案, e. 文献とします.
- 4) 和・英文抄録は「原著」に準じます.

#### 「病理技術」の投稿規定

- 1) 固定法, 包埋法, 染色法などの開発・改良, 超微形態学・ 組織細胞化学・免疫組織化学などに関する新しい技術、病 理解剖に関する技術、新しい機器の使用経験、資料の保管 に関する工夫などを内容とする論文とします.
- 2) 原稿枚数は、図・表・写真・文献を含み、400字詰原稿用 紙20枚以内とします.
- 3) 原稿枚数および論文構成を除き、執筆の要領は、「原著」 の場合と同じですが、実際に役立つように、具体的かつ平 易にお書きください(和・英文抄録は不要ですが、英文タ イトルは必ず併記してください).

# 「情報処理」の投稿規定

- 1) コンピュータを利用した情報処理の紹介, パソコン・ワー プロの利用, 画像解析, 自動機器の開発, 医用工学の応用 などを内容とした論文とします.
- 2) その他の執筆要項は、「病理技術」に準じてください.

# 「Review/Opinion」の投稿規定

1) 広く病理に関する問題,疾患概念,新しい方法論,病理学 の展望に関する学術的な概説および意見を募集します.

- 2) 原稿枚数は400字詰原稿用紙40枚以内を厳守してくださ
- 3) 氏名, ご連絡先(住所, 電話番号, E-mail) を明記してく ださい

### 「私の工夫」の投稿規定

- 1) 固定法, 包埋法, 染色法など病理技術上の, ちょっとした 工夫, 知っておくと便利なこと.
- 2) 原稿枚数は、400字詰原稿用紙4枚以内(写真1枚までを 含む)を厳守してください.
- 3) 氏名, ご連絡先(住所, 電話番号, E-mail) を明記してく ださい.

#### 「ひろば」の投稿規定

- 1) 病理学に関する提言・苦言、学会・研究会の紹介・報告等、 広く意見を募集します.
- 2) 原稿枚数は、400字詰原稿用紙4枚以内を厳守してくださ
- 3) 氏名, ご連絡先(住所, 電話番号, E-mail) を明記してく ださい.

### 「CPC解説」の投稿規定

- 1) 教育的価値のあるもの、貴重な症例、検討会で議論となっ たものなど、"役に立つCPC症例"をまとめた原稿を募集 します.
- 2) 原稿体裁は、CPC症例に即した形式で、臨床上の問題点 とその回答を含めたものとしてください.
- 3) 原稿枚数は、400字詰原稿用紙25枚以内を厳守してくだ
- 4) 氏名, ご連絡先(住所, 電話番号, E-mail) を明記してく ださい.

### 論文送付先および投稿に関する問い合わせ先

〒113-0033 東京都文京区本郷7-2-7 文光堂「病理と臨床」編集室

E-mail: byoritorinsho@bunkodo.co.jp